

# 武蔵台だより

第363号

発行	こま武蔵台自治会
編集	☎982-3904 広報部
発行部数	2,500部(単価47円)



**多様性に富むコミュニティの創造に向けて**  
日本の良き生活習慣、「向こう三軒両隣」が息づく  
こま武蔵台にしていきたいしょう

こま武蔵台自治会会長 柳沢弘二

2か月ごとに皆さんのお手元に届く「武蔵台だより」を通して、武蔵台の今を見つめ、将来を考えるメッセージの発信は、本号が今年度最後となりました。

年度末の今、バックナンバーの広報紙を読み返しながら、メッセージは適切だったのだろうか？皆さんに伝わったのだろうか？どれだけ前進が図られたのだろうか？と考える度に、不安や自分の力不足を感じます。

高齢化や核家族化による、さまざまな影響は、私たちの環境の中へ急速に押し寄せています。子供たちの数は減少し、来学期の小学校は、全学年が1クラスに編成されるのではないかと心配されています。埼玉県のリポートで、県内の大規模団地のなかで持続が困難な団地第3位にこま武蔵台団地が挙げられたことを知り、大変ショックでした。

昨年12月、東京大学都市工学科関係者の皆さんによる「こま武蔵台の今を知り、未来を考える」シンポジウムが開催され、160名の方々が参加されました。そして90名以上の方々が、こま武蔵台の活性化活動に参画、協力したいとの意向が示されました。

## 大きく変わっていく生活環境

今年1月に入り、来年度の班長や本部役員を決める活動が進められました。高齢化や核家族化が進む生活、健康に対する不安など、どんどん変わっていく生活環境は、単純な輪番による班長当番制や、やりますと誰も手を上げない役員の選出状況に現れるなど、考えなければならぬことを私たちに強く感じさせました。

この容易でない状況を乗り越え、持続性のある輝ける街にしなければなりません。

ません。それは、こま武蔵台に住む私たちが次世代に繋いでいく責務ではないでしょうか？安全で安心して暮らせる街。未来に向かって活力が溢れ希望に満ちた街。

そんな理想に一步でも、いや半歩でも近づこうとする考えや行動が私たち住民の全てに求められています。そのキーワードは何か？それは『多様性に富むコミュニティの創造』だと思えます。住民皆さんの年齢構成、住み方、そして価値観の共有や認めあう気持ちなど、いろいろな側面が多様性には含まれています。

## スリムで柔軟なルールの運用

班長をやれないから自治会を退会する・・・のではなく、班長をやれないことを認め合い助け合うコミュニティにしていかなければなりません。これからの自治会には、固定概念にとらわれず、スリムで柔軟な運用が今まで以上に求められるのだと思います。無理なくやれる範囲でやる。それがご近所仲良く暮らしていく基本だと考えます。日本の良き生活習慣、「むこう三軒両隣」が息づくこま武蔵台にしていきたいしょう。私たち一人一人がその意識を持ち、行動をとることにより、輝ける街、こま武蔵台が持続すると確信しています。

## こま武蔵台自治会 定例総会開催のお知らせ

第40回定例総会を次の予定で開催いたします。

■日時：平成31年3月31日（日曜日）

13時より

■場所：武蔵台公民館 多目的ホール

平成最後の定期総会です。平成を振り返り、新しい時代を迎える為の大切な決算、活動報告、予算、活動方針、役員選出を議決します。多くの会員の皆様の参加をお願いします。



# 平成30年度（1月） 第10回定例役員会報告

1月19日（土） 午後7時～9時  
自治会館2F会議室

【協議事項】

- （1）平成31年度活動方針（案）について
- ・自治会活動を取り巻く環境と課題の共有
- ・活動計画の概要

- （2）平成31年度予算（案）について
- ・平成31年度限定経費（ダストボックスの修繕費等）1,850千円計上

### 【連絡事項】

- （1）本年度各部活動報告と平成31年度活動計画の作成について・菅野事務局長
- ・総会資料用最終原稿の事務局への提出期限：平成31年2月9日（土）
- （2）区長要望・会館前の歩道の改修について
- ・今年度予算で前倒し実行・工事は1月下旬実施
- （3）赤坂公園遊具の安全チェック結果は危険との判定
- ・修繕不適当の判断により、今年度中に取り壊し撤去の予定

### 【報告事項】

- （1）地区長からの報告

- 1丁目
- ・掃除区分の見直し要請
- （2）副会長・事務局からの報告
- 副会長
- ・1月5日安全祈願開催、16日防災倉庫の片付け、27日駅伝開催
- 事務局長
- ・会館にスタッキングチェアを30個購入（1月23日）
- （3）各専門部からの報告
- 環境衛生部長
- ・ダストボックス掃除用水切りモップの予備は準備済み
- （4）会長・区長の主なスケジュール
- ・1/23（水）日高市区長会議
- ・1/25（月）地域ケア会議
- ・1/27（日）奥むさし駅伝応援

# 平成30年度（2月） 第11回定例役員会報告

2月16日（土） 午後7時～9時

### 【協議事項】

- （1）平成31年度第40回総会議案書の精査
- 1-1平成30年度事業報告及び会計報告について
- 1-2平成31年度事業計画（案）及び予算（案）について
- （2）平成31年度事業の推進について
- ・前記1-2項にて提示した平成31年度事業計画（案）に示す、「活動の進

- め方に関する基本的考え方」に沿って、個々の事業を推進する。
- ・翌々年度には、単年度の収支バランスをとれるように（赤字予算の解消）、平成31年度では個々の事業を実施する上で、無駄を省き、スリムな活動内容にできないか考え、事業経費の削減を図る。
- （3）第40回総会の進め方
- 3-1総会資料の作成状況について
- 3-2当日役員集合と役割分担について
- 3-3議事進行の各担当者について
- ・総司会（1）、議長（1）、書記（2）、議事録作成者（1）、議事録署名者（2）選考中

- （1）副会長・事務局からの報告
- 副会長
- ・2丁目ダストボックスの修理
- ・小中学校のガラスが割られ警察が捜査中
- （2）各専門部からの報告
- 安全対策部
- ・住所表示板が剥がれている所は連絡ください。
- （3）会長／区長の主なスケジュール
- ・2/21（木）福祉ネット会議
- ・2/25（月）地域ケア会議
- ・3/3（日）地域福祉フォーラム
- ・3/9（土）青少年健全育成の役員会
- ・3/15（金）武蔵台中学校卒業式
- ・3/16（土）地区体育協会役員会

## 団地内大掃除について

### リレー随想

平成三十年度の武蔵台の町内清掃は、例年と比べると一回少ない三回でした。この町内清掃については、たくさんの方が色々な意見を持っていました。例えばある人は、『自分達の住む街は、自分達で綺麗にするのはあたりまえ』と話す人もいますし、『たまの掃除で近所が、顔を合わせることで『コミュニケーションをとるのが目的』という人もいます。逆に、『武蔵台は高齢化が進んでいるので、掃除は負担が大きい。自治会の年会費をあげてもプロに頼むべき』という人もいます。ちなみに現在、武蔵台自治会費は年間2400円。近隣の他の自治会では6000円のところもあります。

それでは私の意見ですが、『町内清掃は、出来る人が行い、出来ない人については気にしない』という考えです。武蔵台には2200以上の世帯があり色々な立場の人間がいます。このように様々な意見があるのはあたりまえです。正解は無いと思います。しかしながら、綺麗な街に住みたいという我が儘な自分もここにおります。

（1・H）

# 平成最後の武蔵台

しみのため通勤も苦ではなかったと皆さん話していました。昭和54年に自治会発足。いろいろな会が徐々に増え街らしくなりました。

昭和52年（1977年）に分譲が始まりました。その時にあったのは高麗駅や高麗駐在所。そしてショッピングセンターが7月に4軒オープンしました。昭和54年（1979年）武蔵台小学校が開校。その後昭和56年に武蔵台公民館ができました。この頃から武蔵台の人口は増えてきました。日本各地から東京近郊に就職して結婚。この頃新婚旅行は宮崎県だったそうです。飛行機で宮崎に行き、バスで観光してホテルや旅館に泊まる。フェニックスの前で写真を撮ってくるのが新婚旅行のコースだったそうです。それから数年すると子どもが生れその頃住んでいた団地やアパートが狭くなりました。当時日本は空気が悪く喘息などの問題も出てきました。子どもと都心から離れた空気の良いところで生活したい。職場でこま武蔵台の分譲情報をみた。家族でドライブしていた時に武蔵台を通って気に入った。新聞に分譲情報があり見に来たなど、いろいろな御縁でこの街を皆さんが選びました。多くのお父さんは片道2時間前後かけて通勤していました。当時は秩父から池袋まで乗り換えなしたたそうでした。家族のため、休日の釣りや川遊びなどの楽

えます。この年武蔵台中学校が開校。195名が武蔵台中学校の一期生として卒業しました。街としては建築協定の期限が迫り当時自治会では話し合い勉強を経て、今の新地区計画にすることをなつたそうです。



住所の問題も起きました。自治会は「こま武蔵台自治会」と言いますが、住所は「武蔵台〇〇〇」と書きます。「こま」を付けるか付けないかで住民大会が行われ、結果住所には「こま」はつけないことになったそうです。また当時、武蔵台の住所はわかりに

くいもので荷物の配達などで住所が分からず配達業者が自治会に問い合わせに来たこともありました。平成前半は若く元気な40代が多く、子どもも多く活気にあふれていました。夏祭りでは神輿を担ぎ、山車には子どもが集まり賑やかでした。町内対抗ソフトボール大会などもありました。平成15年頃から街の様子が変わってきました。自動車の普及、郊外型大型店ができ、少子高齢化、徐々に街に活気がなくなり、三菱銀行が撤退し、りそなのATMになるがそれも撤退。店舗も徐々に閉店。平成20年東急ストアも撤退。

当時から唯一変わらない高麗駐在所も今移転の話が出ています。建物が老朽化していること、今の場所では土地が狭いこと、建蔽率などの問題で今の場所に建て替えができないそうです。土地の購入ではなく借りて建てることで条件とすることで武蔵台の中では土地が見つからないそうです。毎日のように詐欺のはがきや電話がくる高齢化した武蔵台。安心安全な環境も他の物同様に近く無くなるのかもしれない。どこか適切な土地をみつければ武蔵台に残せるといいですね・・・。

そんな中、朝どれが入り、マルシェが開催、病院や薬局、カフェが新しく入りました。武蔵台が42年。新しい元号と共に新しい時代が始まります。武蔵台で新しい時代をこれからも一緒に進んでいきましょう。

(広報部 渡部)

## 武蔵台ラジオ体操へ

立春から啓蟄の季節を迎え、いよいよ心待ちにしていた春到来。そんな春の息吹を感じながらラジオ体操をする、身も心もウキウキしてきます。春風も空の雲も一緒に動きます。室内で身体を動かすのは、また一つ違いです。

この場に集まることで、顔見知りが増えて楽しい会話の輪が広がり、爽やかな一日のスタートとなります。朝食の前に、出勤の前に、そしてウォーキングの準備体操に。みなさん、一緒にラジオ体操をしては如何でしょうか！  
場所…こま武蔵台ショッピングセンター  
ター 広場（時間：朝7時から10分程度 日曜日はお休みです。）

★ショッピングセンターでの「マルシェ」開催時にもラジオ体操実施（午前10時半ごろ）

(長澤雄三)





武蔵台にお住まいの皆さん、平素から警察活動にご協力をいただき誠にありがとうございます。昨年は埼玉県内で175名、飯能警察署管内で8名の方が交通事故で亡くなっており、交通事故の原因として最も多いのが漫然たわき見運転となつています。車は時速40キロメートルで走行中、1秒で11・1メートル

### 交通事故防止について

飯能警察高麗駐在所 松田隼

トル走行し、さらに危険を察知して止まるのに17・3メートルかかると言われています。たった1秒で尊い命が失われます。スマートフォン・携帯電話を使用するの運転はもとより、「ながら運転」はやめましょう。武蔵台においては交差点内の交通事故が多く、原因としては一時停止場所でのしっかりとした一時停止と安全確認が疎かになつていることがあげられます。一時停止場所では停止線手前で止まり、安全確認してから進行してください。また中央通りやアカシア通りの坂を下る際は、エンジンブレーキ等を掛けて減速しましょう。特に、横断歩行者に

は気を付けて下さい。次に高齢者の運転についてですが、運転技術に衰えを自覚されている方やそのご家族は、悲惨な交通事故を起こす前に運転免許書の自主返納をご検討ください。自主返納の手続きは飯能警察署で行え、同時に身分証明書として活用できる運転経歴証明書の発行もできます。最後になりますが車は便利な乗り物ですが、判断を誤れば人を殺める凶器であることを再度認識して頂ければと存じます。よろしくお願いたします。



### 〈奥むさし駅伝〉 駅伝に参加して

武蔵台病院 樋田和己  
私は5区を任された。ウォー

ムアップを終え4区走者をまだかか待つ。197番！受け取ったのは繰り上げスタートのタスキであった。追い風を受け国道299を駆け下る。沿道の声援がさらにスピードを上げる。息が上がり苦しい。全てを出し切った。結果は5位(地区体協9チーム)、個人では区間賞いただいた。来年こそはタスキをつなぎ優勝したい。改めて選手サポート、応援していただいた皆様に厚く御礼申し上げます。

### 折り紙のおひなさま

2月13日(水曜日)自治会館にて武蔵台サロン「折り紙でひな作り」をしました。

14名の参加者が、横手台折り紙サークルの皆様に親切にご指導いただきながら楽しく手指を動かしました。折り紙も全てセットして用意してくださいました。皆さん終始笑顔で、固くなりかけた頭をフル回転させ、何度も同じことを聞いたりして、脳の老化を痛感



折り紙雛完成品

させられました。確かに折り紙はボケ防止に役立つと思います。寒い日でしたが部屋の中はかわいいおひなさまと明るい笑い声で春を先取りしたようでした。男ばかりの我が家の玄関に、今年はこの折り紙のおひなさまを置きたいと思えます。(文化厚生 柏木)

リレー随想

武蔵台安全祈願新春の集い

まだ正月特有の澄んだ冷たい空気の残る1月5日(土)。10時からシヨッピングセンター内の広場で行われる恒例◇武蔵台安全祈願新春の集い◇に向かいながら、聞こえてくるお囃子の音に10年近く前にこうして坂を下り新春の集いに娘の友達のお囃子を応援に来たことを思い出しました。残念なことに今年は付き合っって貰うことはできませんでした。

広場の中央では時間前から、子供たちによるお囃子が早くも正月気分を高めてくれていました。小学生が少なく



なっている現在でもこのように昔ながらを守って続けてくださる方々に感謝します。やはりお正月はこうでなくては。

地域の安全を願う柳沢自治会長の挨拶の後、賑やかなお囃子や踊り、餅つきが行われ豚汁とたこ焼きもふるまわれました。会場で頂いた豚汁がとても美味しく体が温まりました。ご馳走様でした。商店街の方々も福引きなどで盛り上げに協力頂きありがとうございました。

飯能警察高麗駐在所の皆様もパトカーとともに安全祈願に参加して下さいました。今年も良い年となりますように一年よろしくお願ひします。(S・H)



坂の街 武蔵台

私の家族は、家内と長男・長女・次女の五大家族です。武蔵台に移り住んだのは平成十一年の一月、今年でちょうど二十年経ちます。

私の子育てで苦労したのは、親として子供たちに初めての自転車乗りを教えたことです。武蔵台は、ご存知のとおり坂の街です。特に私の家は坂の途中です。広い庭も無く、いつも自転車に乗せて平らな場所まで移動。例えば公園、車の通らない道などで猛特訓。『後ろで抑えているから大丈夫。』と言いながら、少しずつ手を放す。ちよっと進むとバランスをくずし『ガシャン!』と自転車ごと倒れる。『パパの嘘つき!手を放さないで』と言われながら、それを繰り返す。子供たちは、あつという間に自転車に乗れるようになりました。慣れてくると一緒に団地内をサイクリングしました。登り坂では腰を上げ、ゼイゼイ息をしながらペダルを踏む。下り坂ではペダルから足を放し、ヒューと駆け抜けました。

今思い起こすと、自転車で平坦の道を走るより、坂道を走った時の方が、ずっとずっと子供たちとの思い出として残っております。人生も同じですね。山あり谷ありの方が、思い出に残ります。

坂の街、武蔵台。私の大好きな街です。二丁目在住 原島伊佐夫



わが街・わが地域・わが暮らしの豆知識

皆様の健康で幸せな生活を支えて

当法人は昭和53年に武蔵台団地の方々の医療必要性を認識した宇津木敏夫氏により設立された病院です。時代の変革を経て、現在は医療法人和会として武蔵台病院と介護老人保健施設・日高の里の運営をしております。現在の病院に移築して、はや15年となります。「この地域に住んでいてよかったな」と皆さんが思ってくださいることが当法人の目指すところです。

当院の役割は地域多機能病院と位置づけられています。救急車の受け入れなど救急病院の役



医療法人和会 理事長 整形外科 河野義彦 割、整形外科の手術も行い、骨折や脳卒中後の方々が機能回復し在宅へ退院していただくための回復期の機能、また在宅へ帰っても、リハビリや介護を継続できるように在宅医療、介護にも注力して

おります。武蔵台病院では新しい試みとして、地域の方々の健康寿命の延伸を目指して、市民講座である「武蔵台健幸塾」を毎月開催しております。

健康に関する知識をつけていただき、皆様が健康で幸せな生活ができるよう願っております。

上位入賞者も輩出「武蔵台グランドゴルフ愛好会」

代表 平野光啓

3月2日（土）日高総合公園において、日高市七地区体育協会主催による第4回ひだか交流グランド・ゴルフ大会が開催されます。

各地区30名の愛好者代表者が選出され、武蔵台20名横手台10名が地区体育協会の推薦を受けて参加します。年々技量も上達し



上位入賞者も数名です。「武蔵台グランドゴルフ愛好会」は主に中の田公園で毎週火曜日、金曜日



午前9時より練習会を開催しています。木陰での休憩の時間も楽しいひと時です。皆様のご参加をお待ちしています。

平成最後の武蔵台だよりになりました。平成という時代は日本が戦争と縁のない平和な時代でした。好景気、不景気を経験し、家電などが進化した時代でした。新しい時代が會員の皆様にとって幸せな時代になりますように祈っています。

広報部長 渡部優子

編集後記

第7回 こま武蔵台サロン

太極拳教室

太極拳の基本動作

「太極拳練功同好会」のみなさんと一緒に体験してみましよう。

日時 3月13日(第二水曜日) 14時30分~15時30分
場所 こま武蔵台自治会館 2F
主催 こま武蔵台自治会 文化厚生部

おくりやみ

望月 和子(84歳) 一二月二十三
ご逝去日 一月四日
吉崎 みつ江(91歳) 五二十五十七
ご逝去日 一月二十三日

謹んでご冥福をお祈り申し上げます